

中田友紀

ソプラノリサイタル

愛のうた
日本歌曲
と
ブラームス
歌曲



ピアノ 浅井智子

2023 **11.18** [土] 13:00 開場
13:30 開演

ザ・ルーテルホール
札幌市中央区大通西6丁目3-1

全席自由 一般 3000円 学生 1000円 [大学生以下]

【チケットお取り扱い】

道新プレイガイド・市民交流プラザチケットセンター (Tel 0570-00-3871)

【お問い合わせ・チケット予約】

平和ステージ・オフィス Tel 011-665-0675 Mail office-p@r7.dion.ne.jp

【主催】札幌市民芸術祭実行委員会・札幌市・(公財)札幌市芸術文化財団

【後援】札幌音楽家協議会・札幌大谷大学 札幌大谷大学短期大学部・北海道新聞社

【主管】中田友紀ソプラノリサイタル実行委員会

PROGRAM

第1部 ブラームス生誕190年に寄せて

ジプシーの歌(全曲) Zigeunerlieder Op.103-1-7,11

あなたの碧い瞳 Dein blaues Auge Op.59-8

甲斐なきセレンナーデ Vergebliches Ständchen Op.84-4

永遠の愛 Von ewiger Liebe Op.43-1

第2部 日本歌曲～愛のうた～

畑中良輔「八木重吉による五つの歌」

～朗読とともに～ 朗読:石橋宜子

1.秋の空 2.素朴な琴 3.秋 4.雨 5.夕焼

木下牧子「愛する歌」より

・ひばり・ロマンチストの豚・さびしいカシの木

橋本國彦 お菓子と娘

中田喜直 霧と話した 他



道銀文化財団
QRコード

Yuki Nakata Soprano Recital



ソプラノ 中田 友紀 Yuki Nakata

余市町出身。札幌大谷短期大学音楽科卒業、同専攻科修了。札幌市新人音楽会に出演後、「谷の音会演奏会」、札幌市役所「市民ロビーコンサート」、「JRタワーそらのコンサート」、「カントール演奏会」、Kitara&札幌音楽家協議会連携プロジェクト「札幌の音楽」「札幌の奏響」シリーズにてソリスト及び合唱、3人のソプラノによる「夜会シリーズ」など多数出演、日本歌曲、ドイツリートを中心に演奏活動を行っている。2014年ジョイントリサイタル開催。2017年の浅井智子氏とのデュオリサイタルでは、日本歌曲とドイツリートのプログラムにて『札幌市民芸術祭奨励賞』を受賞、クラシック音楽誌「音楽現代」の中で取り上げられた。また、最近では、二胡とピアノと「詩の音〜 filia」としてユニットを組み、かでの2.7ロビーコンサート、美瑛市郷土史料館コンサートをはじめ、道内各地で多彩なコンサートを展開、2022年8月にルーテルホールにて第21回ミュージック・トゥモロー「二胡とソプラノ夏の夕べ」を開催、好評を博す。第6回中田喜直記念コンクール銅賞、ヤマハミュージック賞受賞、第4回東京国際声楽コンクール入選。雨貝尚子氏に師事。現在、ライブ音楽教室、新さっぽろデュオカルチャースクール講師、清田区民センター、厚別区民センターコーラスサークル指導者。札幌音楽家協議会、声楽研究会カントール、ムジカーレ・ソアピータ各会員。



ピアノ 浅井 智子 Tomoko Asai

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。札幌市新人音楽会出演の後、道内各地で独奏、室内楽、協奏曲、伴奏などの演奏活動の他、辻久子氏の専属伴奏者として全国各地のリサイタルに同行。またニュージーランド・アメリカなど海外でのリサイタル・室内楽演奏会、CD録音、各地の学校・病院・福祉施設への訪問演奏を行う。2017年レコード芸術誌上で《美しい音と、卓越したアンサンブルのセンス》と評される。公開講座・公開レッスンの講師、各種ピアノコンクールの審査員や「JRタワーそらのコンサート」コーディネーターなど幅広く活躍。後進の育成にも力を注ぎ、Vento della Musicaを結成。平成25年度札幌文化奨励賞受賞。2013年ソロリサイタルで札幌市民芸術祭大賞、2017年デュオリサイタルで同奨励賞受賞。現在、札幌大谷大学、同高校、北星女子高校各非常勤講師、エルム楽器特別講師。日本ショパン協会北海道支部理事。札幌音楽家協議会、日本ピアノ教育連盟会員。



【賛助出演】

朗読 石橋 宜子 Noriko Ishibashi

札幌市出身。1993-1999年、NHK札幌放送局キャスター。その後フリーアナウンサーとして、司会、ナレーション、朗読、最近では絵本の読み聞かせ活動に力を入れている。また、自治体、企業、大学や専門学校などで、接遇マナー、コミュニケーション、話し方の講師を務めている。

